

テーマ 地域コミュニティ・産業・福祉の持続に向けた廃校施設の有効活用に関する調査研究

研究者 細田 智久 (米子工業高等専門学校 建築学科)

概要

鳥取県内外の廃校施設への詳細な調査によって、廃校校舎の活用に必要な使い勝手・法規・安全性・省エネの向上に向けた改修要点チェックリストを構築します。細田研究室は地域施設の豊富な計画実績を持ちます。集落の中心に位置し、かつて地域の教育・生活と強く結びついてきた廃校を効果的に蘇らせ、多くの人々が愛着を持つ施設づくり・まちづくりに向けた自治体や企業の活動を支援できます。

研究内容

研究室のこれまでの地域施設づくり支援・計画の実績



JR岸本駅前待合施設



にちなん保育園遊具



伯耆町市民の森



江府中学校



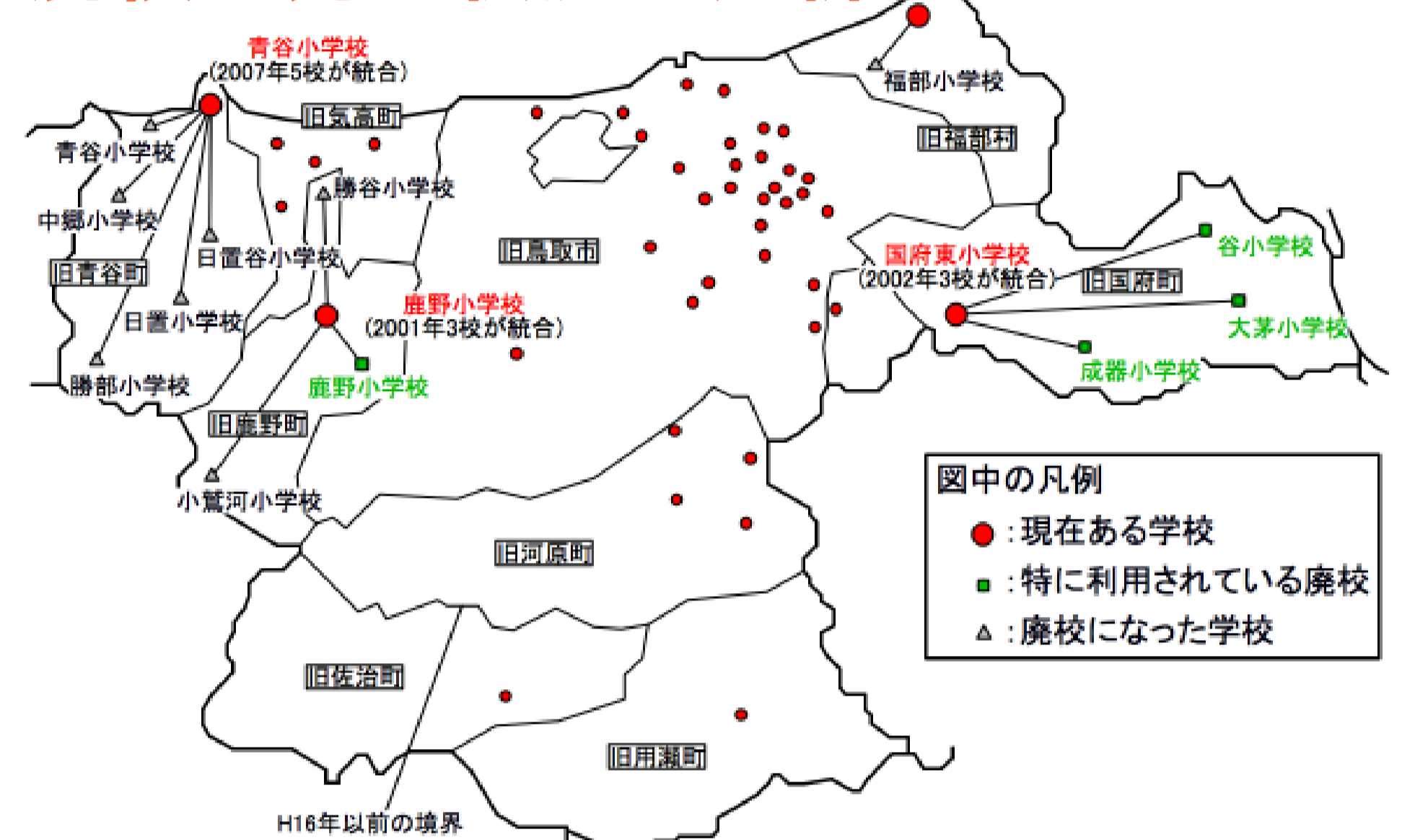
屋外モニュメント



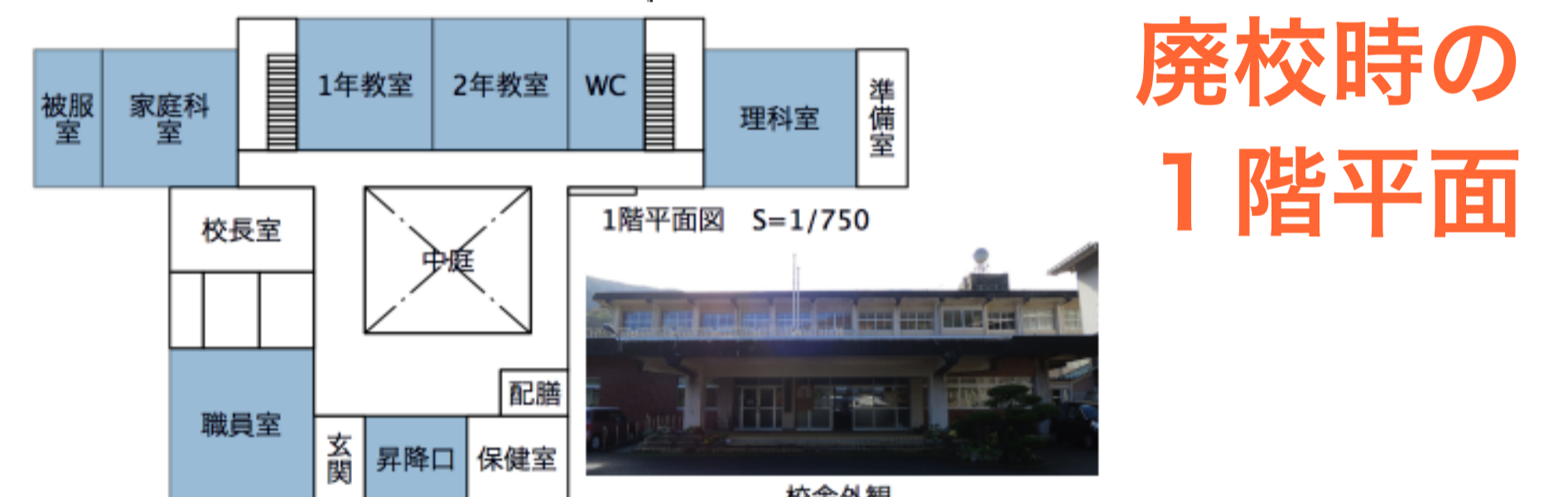
隠岐の島町古民家再生

山陰地方で増える廃校舎の活用例への実態調査

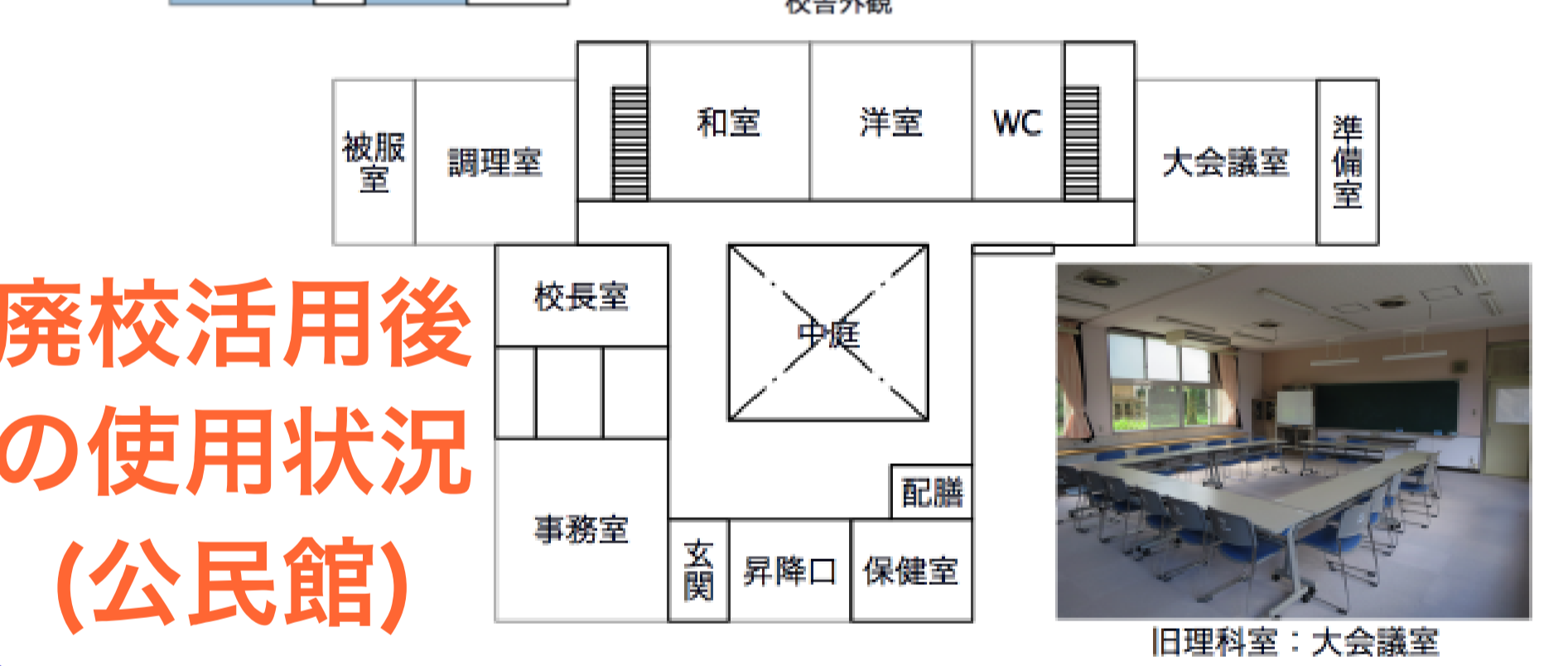
廃校の発生状況の分析



廃校時の1階平面

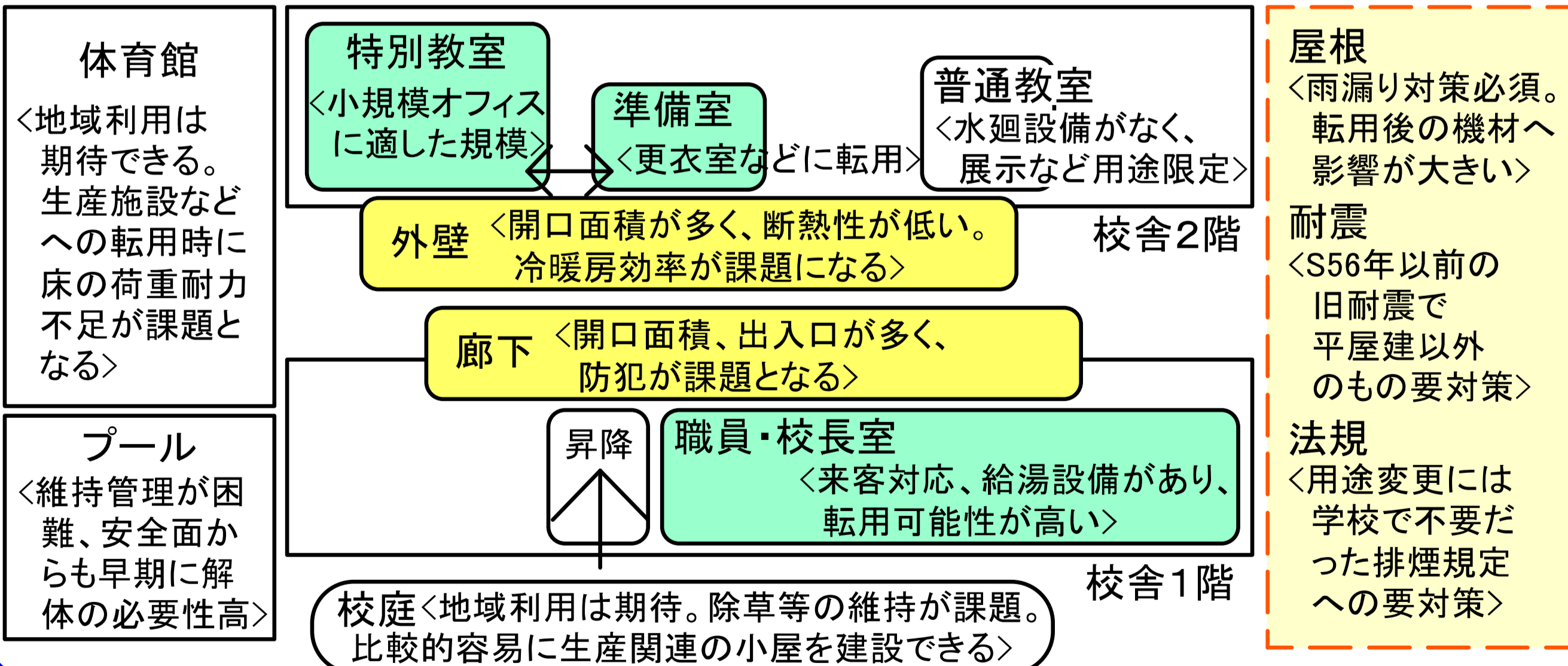


廃校活用後の使用状況 (公民館)



研究成果 応用

今後の廃校活用・改修時の参考点・注意点整理



活用好例の発見と分析 学校統合校の計画支援



廃校活用のアイデアを収集し今後の再生支援に活かす



統合校、小中一貫校の計画支援も実施可能

応用分野

各自治体の廃校活用支援や地域施設づくり支援、企業オフィスの移転改修支援

連絡先

米子工業高等専門学校 建築学科 准教授 細田智久 博士(工学)・一級建築士
 連絡先 (hosoda@yonago-k.ac.jp、0859-24-5181)